

情 報 公 開 文 書

研究の名称	肝胆膵外科における術後アセトアミノフェン定期投与の安全性と有効性の検討
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	外科学（消化器・腫瘍・照合外科） 藤井 努
研究の概要	【研究対象者】 2018 年 1 月 1 日～2022 年 3 月 31 日に当科において肝胆膵手術を施行した症例 【研究の目的・意義】 肝胆膵外科領域において、術後鎮痛としてアセトアミノフェンの定期投与の安全性と有効性について検証します。 【研究の方法】 研究期間中に当科において肝胆膵手術（膵頭十二指腸切除術、膵体尾部切除術、膵全摘、肝切除術など）を施行した症例を対象に、電子カルテの情報をもとに臨床病理学データを収集し、後方視的に比較検討を行います。 【研究期間】 承認日～2023 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 本研究の研究計画書等の詳しい情報をお知りになりたい方は、相談窓口にお申し出ください。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	この研究で必要での解析項目は以下の通りです。 患者背景（身体所見、基礎疾患、生理機能検査所見、術前診断） 臨床病理学的所見 手術因子（出血量、手術時間、門脈合併切除の有無、門脈遮断時間、術中合併症など） 術後血液検査所見 術後 CT 所見 術後合併症（術後膵液漏、乳糜漏、縫合不全、感染性合併症など） 術後嘔気・嘔吐（PONV）の有無 追加鎮痛薬の有無と頻度 硬膜外麻酔使用量 周術期肝機能 術後疼痛の評価（NRS で評価） 他機関への提供：無
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科（第二外科） 教授 藤井 努
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関におけ	富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科（第二外科） 教授 藤井 努

る研究責任者氏名)	
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7331 FAX 076-434-5043 Email hrnkths@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科（第二外科） 助教 平野 勝久